

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
建築設計科											
ビジネススキル											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	小林 猛			実務 経験	無	職種					
授業概要											
自分の適性を理解し、社会人としての心構えについて学びます。											
到達目標											
社会的にも職業的にも自立している人になるため、社会のルールを守る人、自分のことだけを考えるのではなく、他人や社会のためになることを考えて行動できる人になる。マナー、身だしなみ、敬語、電話対応、ビジネス文書の作成などを理解し、ビジネス能力検定ジョブパス3級を合格し、社会人として必要な能力を身に付けることを到達目標とする。											
授業方法											
公式テキストに沿って講義するが、ビジネス用語や時事用語などのプリントも配布するので、各自でファイリングすること。これらの用語は通学時の待ち時間や授業開始までの隙間の時間を有効に活用して暗記すること。											
成績評価方法											
授業態度、平常点、期末テストなどを総合的に判断する											
履修上の注意											
授業を遅刻・欠席しないこと。日ごろから社会情勢を知り、自分なりの考えをまとめておくこと。この授業で得た知識は、日常生活で積極的に生かすこと。出席は自己管理して出席不足にならないようにすること。授業時間数の4分の3以上出席しない者は単位を認定しない。日本工学院 授業心得（学生用）を守ること。											
教科書教材											
B 検ジョブパス ビジネス検定3級公式テキスト 日本能率協会マネジメントセンター											
回数	授業計画										
第 1 回	ガイダンス、仕事の基本となる 8 つの意識										
第 2 回	ビジネスマナーについて										
第 3 回	社会人としての身だしなみや挨拶、職場での態度について										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
建築設計科	
ビジネススキル	
第4回	効率的な仕事の進め方とP D C Aサイクルについて
第5回	ビジネス文章と電話対応について
第6回	情報収集とメディアの活用について
第7回	日本経済の基本構造と変化について
第8回	過去問を通して問題の傾向を知り、70%以上正解する
第9回	過去問を通して問題の傾向を知り、75%以上正解する
第10回	過去問を通して問題の傾向を知り、80%以上正解する
第11回	福祉住環境コーディネーターガイダンス
第12回	少子高齢化と福祉住環境整備の重要性について
第13回	在宅生活の維持とケアサービスについて
第14回	高齢者の健康と自立について
第15回	障害者が生活の不自由を克服する方策について